

算数オンライン塾 3 月 21 日の問題 解説

(1)

一番下の奇数番目は

1、 $1+2+3$ 、 $1+2+3+4+5$ 、 $1+2+3+4+5+6+7$ 、となっています。

したがって 9 番目は $1+2+\cdots+9=45$ なので、10 番目は 46 です。

(答え) 46

(2) 数の位置を(左、下)で表すと例えば 6 は(3、1)になります。

1 から 13 までの和が $(1+13) \times 13 \div 2 = 91$ ですから、91 は(13、1)

92 が(14、1) 93 が(13、2)、94 が(12、3) と和が 15 のままですから、

99 は(7、8)になるので、左から 7 番目、下から 8 番目です。

(答え) 左から 7 番目、下から 8 番目